

HTML,CSSの基礎

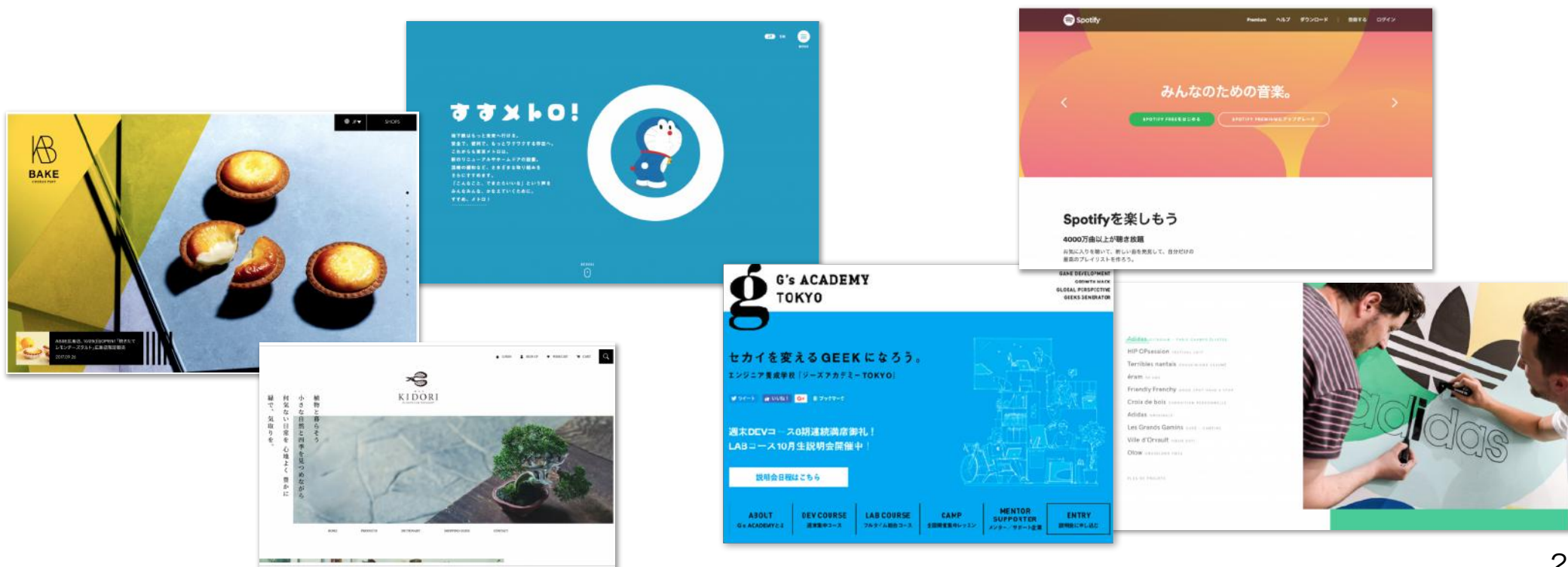
WEBページを作れるようになるう

HTMLとCSSに触れよう！

さあ、プログラミングをはじめよう！

WEBページは「HTML」と「CSS」という言語を組み合わせることによって作られています。

この2つを学ぶことで↓のようなサイトを作ることができます。



HTMLとCSSに触れよう！

HTMLの仕組みを理解しよう

まずは基本である「HTML」を学びましょう。

HTMLでは「タグ」と呼ばれるものを使います。

図のように「タグ」で囲むことで「HTML」として認識されるようになります。

index.html

<h1>はじめてのプログラミングへようこそ</h1>
タグで囲むことが必須

<p>はじめてのプログラミングへようこそ</p>

HTMLとCSSに触れよう！

開始タグと終了タグを理解する

文章（テキスト）を入力する際は必ず「タグ」で囲むことが必須です！
最初のタグを**開始タグ**、終わりのタグを**終了タグ**といいます。

終了タグ「/」※スラッシュ

index.html

<**h1**>はじめてのプログラミングへようこそ</**h1**>
└─────────── タグで囲むことが必須 ─────────┘

<**p**>はじめてのプログラミングへようこそ</**p**>

HTMLとCSSに触れよう！

演習1

ではここで実際にパソコンで作業を進めていきましょう！

1. 「はじめてのプログラミングスタート」という文章を入力する
2. 開始タグと終了タグに<h1>を使う
3. ブラウザで一緒にチェックをする

タグの種類

見出しタグとは？

タグには様々なものがありますが、
基礎となる<h1>,<h2>,<h3>…
..といった見出しタグについて理解を深めましょう。
見出しタグのことを**heading**といいます。

index.html

```
<h1>これはテキストです</h1>  
<h2>これはテキストです</h2>  
<h3>これはテキストです</h3>  
<h4>これはテキストです</h4>  
<h5>これはテキストです</h5>
```

タグの種類

段落のタグとは？

段落を表すもの、は<p>タグを使います。
pは”**paragraph**”の意味の略になります。

index.html

<p>プログラミングを学習しよう</p>
<p>pタグはよく使うので覚える</p>

タグの種類

演習2

ではここで実際にパソコンで作業を進めていきましょう！

1. 「見出しタグを利用する」を<h1>を使って囲む
2. 「段落タグを利用する」を<p>を使って囲む
3. ブラウザで一緒にチェックをする

画像を利用しよう

画像を表示させるには？

WEBサイトでは画像を利用するシーンがほとんどです！
画像を利用するタグはタグを利用します。

index.html

```

```

画像のURLが入ります

画像を表示させる

演習3

ではここで実際にパソコンで作業を進めていきましょう！

- 1.好きな画像をグーグルやヤフーから探そう
- 2.「img」タグを利用して画像を表示させてみよう
3. ブラウザで一緒にチェックをする

HTMLでのCSSの書き方 (classとid)

class編

■ xxxに好きな名前をつける

```
<div class="xxx">ここにテキストが入ります</div>
```

```
<p class="xxx">ここにテキストが入ります</p>
```

```
<h1 class="xxx">ここにテキストが入ります</h1>
```

■ 例

```
<div class="a">ここにテキストが入ります</div>
```

```
<p class="b">ここにテキストが入ります</p>
```

```
<h1 class="c">ここにテキストが入ります</h1>
```

HTMLでのCSSの書き方 (classとid)

id編

■ xxxに好きな名前をつける

```
<div id="xxx">ここにテキストが入ります</div>
```

```
<p id="xxx">ここにテキストが入ります</p>
```

```
<h1 id="xxx">ここにテキストが入ります</h1>
```

■ 例

```
<div id="aa">ここにテキストが入ります</div>
```

```
<p id="bb">ここにテキストが入ります</p>
```

```
<h1 id="cc">ここにテキストが入ります</h1>
```

CSSファイルへの書き方

classの場合

[.](ドット)を先頭につけます

例) css名がaのclassの場合

```
.a{  
  color: red;  
}
```

idの場合

[#](ハッシュ)を先頭につけます

例) css名がbのidの場合

```
#b{  
  color: blue;  
}
```

point

最初のうちは[class][id]のどちらを使うべきかと悩んだら[class]を使ってください

※授業で解説します

CSSの注意事項

名前の付け方に関して

class,idは好きな名前でもよい。

ただし「**数字から始めるのはNG**」です。

それ以外なら基本的にどんな名前をつけても問題ありません。

idの注意

htmlファイル内で必ず

「**1つだけ**」しかつけてはいけない

※画面で実際に説明します

cssの注意

cssの命令の後は

必ず**セミコロン**[;]を忘れない！

よく使うCSSを実際に使ってみよう

・ background(バックグラウンド) -color -image -repeat -position -attachment -clip -size -origin;

背景画像、背景色などを指定できる命令です。実際にはショートバインドと言ってまとめて書くことができます。

使い方

背景色をつける場合

```
.a{  
  background: red(好きな色で大丈夫);  
}
```

背景画像を使う場合

```
.a{  
  background: url(urlを貼り付けます) no-repeat center center;  
  height: ○○;  
}
```

※no-repeatやcenter centerなどまた諸注意については授業で解説します。

よく使うCSSを実際に使ってみよう

- ・ text-align(テキストアライン) -left -right -center

テキストの表示位置（正式にいうと行の揃え位置）

使い方

文字を右寄せにしたい場合

```
.a{  
  text-align: right;  
}
```

文字を中央寄せにしたい場合

```
.a{  
  text-align: center;  
}
```

※何も設定しないときはそもそも「**左並び**」になっています。

CSSに触れよう！

よく使うCSS

これをみなさん調べてどんな挙動でどんな変化がするのかを、エディターに書いて提出してください。

style.css

width
height
margin
padding
border

line-height
text-shadow
box-shadow
border-radius
opacity

cursor
letter-spacing
font-weight
font-size
hover

課題 自己紹介サイトを作る

今までのおさらいをしよう

WEBサイトは極端に言えば、今お伝えした内容をうまく組み合わせてサイトを作っていきます。

ここで今までのおさらいとして自己紹介サイトを作りましょう！

必須条件！

- 1.見出しタグを利用する
 - 2.画像を表示させる
 - 3.自分の趣味や「知ってほしいこと」を3つ以上アピールする！！
 - 4.CSSで何かしらの変化をつける(スタイルをつける)
-